

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そののまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 43

2025 年になりました、皆さま年末年始はゆっくり過ごせましたでしょうか？

昨年は本業である設計業務を再開し、激動の 1 年だったと振り返っております。そんな中、私が担当する空き家活用事業も進んでおり、近隣住民の方は清掃風景など見られたのではないのでしょうか。地域と空き家の関係はとても難しい課題でもあるため引き続き丁寧に進めていこうと思いますので、2025 年もよろしく願いいたします！

遠矢 将

(とおや しょう)

事務局

建築・設計担当

假宿にて改修工事がいよいよスタート！看板も設置されました

今年度大崎町で進行中のプロジェクト「住宅改修における資源循環実証調査事業」では、大学・企業と連携し空き家に関する環境評価を進めてまいりました。

第一の成果として、鹿児島大学工学部建築学科の三木さんによる「空き家の再資源化に関する研究 - 木造住宅の全解体時の環境負荷及び経済性の評価 -」が昨年末完成しました。そして、プロジェクトの次のステップとして、いよいよ実際の空き家改修が始まりました。

今回、物件提供等、ご協力いただいたのは假宿にある旧上町簡易郵便局です。現地にて看板も設置されましたので、近くを通られた方はぜひご覧ください！



※こちらの論文は 2025/3 に開催予定の建築学会九州支部研究発表会でも発表予定です。ご興味のある方は弊協議会までご連絡下さい。



住宅改修における資源循環実証調査事業とは？

昨年 6 月に鹿児島県大崎町、大崎町 SDGs 推進協議会、鹿児島大学、および株式会社 LIXIL で、「資源循環実証調査事業」に関して連携協定を締結しました。プロジェクトでは、空き家を改修し、不動産として有効活用できるようにしたり、解体が必要な空き家の廃材を再利用することで、資源を有効活用することを目指しています。

公式 LINE アカウント

OSAKINI 回覧板

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

099-478-1487